



すこやか 11月

梅林支部ニュース
健康センター石田
支部長 風越 879-8124
090-1680-7233

「戦争とは」

漆黒の暗闇が衝撃音とともに白昼の明るさに変わる。一瞬 花火かと思うがそれ以上の真っ白の明るさだ。いわゆる照明弾の打ち上げで、その後には大砲のズドンという重低音と振動が。時折、乾燥したパンパンという銃での撃ち合いの銃声もすぐそばで。

半世紀前、ベトナムのルンラという難民村での経験だ。私は「難民村奉仕団」というグループのボランティアメンバーとしてベトナム戦争中の紛争地帯にいた。昼間は東南アジア特有の蒸し暑さの中で様々な力仕事。夜になると明りはほとんど無い。奉仕団の若いAさんは一人で外のトイレに行くのが怖いと私についてきてくれと頼む。私はトイレのそばでAさんの排便の音を聞かされるはめになった。トイレと言っても草むらに深さ50センチほどの穴を掘り、足をおく板を並行に離して置いてあるだけで、周りは葦のような植物で囲ってある簡便の極みだ。

私自身が夜中にそのトイレを利用した時の言葉にするのはばかれる、まことに貴重な経験をした。力仕事とサッカーとビールで体調はすこぶる好調で、その日は明らかに今まで経験したことのない程の巨大なうんこが出た。その時だ、バシャという音とともに跳ねかえり(おつり)が顔まで届いた。そばの紙や草を手にとってしゃにむに顔をふきまわすしかなかった。最後にはやけクソで笑うしかなかった。

夕方のスコールで大量の雨水がトイレの穴に流入して糞尿の混じった水で溢れかえっていたのだ。

戦争とは やけクソ(糞)で、糞尿のついた顔を草でふくものなり。

組合員 似非物理学者 野間 茂 (後期高齢者)



班会紹介 コーナー

ゆきやなぎの俳句
蛇口より水の滴り虫の声
吉井美智子
工事止み鹿の声閉く夜更かな
石塚 節子
移ろいそ樂よむ歩道えのこ草
寺本 東子
公園を幼子走る風爽か
伊達 和恵
雨音や眠れぬまゝに長き夜
野田やよ子



11月	12月	班会予定
10日(木)	8日	梅林集会所
9日(木)	14日	"
4日(金)	9日	"
21日(月)	19日	"
25日(金)	23日	(おこ)
23日(木)	未定	梅林集会所
	毎週火曜日午後	(おこ)
10日・24日(土)	8日・22日	梅林集会所



班会に興味のある方はご連絡ください
090-1680-7233 風越 梅林支部長
082-879-8124 石田 医療生協